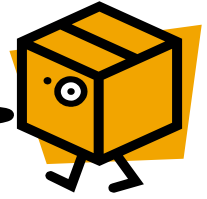


元気はいたつ便

「訪問サービス」について



1. 元気はいたつ便「訪問サービス」とは

図書館職員が施設に赴き、「回想法」やレクを行うサービスです。

2. サービス内容

次の2種類からの選択となります。

- ①グループ回想法・・・毎回1つのテーマを設定し、古い道具や写真・CDなどを用いて昔懐かしい思い出を語り合います。対象人数は8名程度です。
- ②元気プログラム・・・読み聞かせ、手遊び、歌、ゲームなどのレクリエーションに短時間の回想法を組み合わせたレクリエーションプログラムです。

3. 訪問施設

田原市内全域の高齢者福祉施設を対象に、サービスを実施します。

サービスを希望する施設は、図書館への登録申請が必要です。

●申込み多数の場合抽選となります。

●元気はいたつ便「訪問サービス」には施設スタッフの方のご協力が不可欠です。ご協力いただけない場合には、サービスの提供が難しい場合もございますので、ご了承下さい。

4. 訪問回数と時間

訪問回数は年間で1回、時間は50分程度となります。

5. 訪問日

指定の申込書で、訪問が不可能な日を提出していただきます。それをもとに図書館で日程調整を行い、各施設への訪問日を決定します。

なお、訪問日の変更については可能な範囲で対応しますので、わかり次第ご連絡ください。

※訪問日は、図書館指定日から決定します。

※各施設には、「年間訪問カレンダー」を送付します。

6. 現在「訪問サービス」を実施中の施設の皆さまへ

来年度も引き続きサービスを希望される場合も「訪問日申込書1～3」の提出が必要となります。必要事項をご記入のうえ、中央図書館までお申し込みください。

7. サービス開始までの流れ

《サービスの申込み》（施設）

- ・サービスを希望する施設は、「登録申請書」および「訪問日申込書1～3」に必要事項を記入し、直接またはFAX、郵送いずれかの方法で中央図書館にお申込みください。



《訪問申請書および訪問日の発送》（図書館）

- ・訪問日を調整後、申請用紙の様式と「令和2年度訪問日」を送付いたします。
（抽選になった場合、落選した施設へはその旨を通知します。）



《申請用紙の提出》（施設）

- ・訪問日の前月1日までに、「訪問サービス申請用紙」に必要事項（参加者情報やプログラムへの要望など）を記入し、FAX またはメールで中央図書館にお申込みください。
 - ・「訪問サービス申請用紙」は、「利用案内」の様式をコピーしてお使いください。
- ※申請は適切なサービスを行うために、参加人数や参加者の状況を確認する大切な資料です。必ず訪問する前までに余裕を持って送付してください。



《プログラムのお知らせ》（図書館）

- ・「訪問サービス申請用紙」の内容をもとに当日のプログラムを作成し、施設へFAXでお知らせします。



《施設へ訪問》

- ・訪問日当日、図書館担当者（2名）と元気はいたつ便ボランティア（1～2名）が施設へ伺い、50分程度の内容でグループ回想法やレクリエーションのサービスを実施します。

※回想法の最中などで、昔の事を思い出して感情が高ぶる方もいらっしゃいます。感情が出ることは基本的にはよいことですが、興奮しすぎて具合の悪くなる方も時々いらっしゃいます。施設スタッフの方に当日お手伝いいただきたいのは主には傾聴ですが、もしも具合の悪くなる方がいらした場合に備えて大変重要です。ご協力いただけない場合には、参加される方の安全のため、サービスの提供を中止する場合がありますのでご了承ください。